

『PEPARS No. 89 口唇裂初回手術—最近の術式とその中期的結果—』正誤表

PEPARS No. 89 特集「口唇裂初回手術—最近の術式とその中期的結果—」(2014年5月号)におきまして、下記の図に誤りがございました。

著者の先生、ならびにご関係の方々に深くお詫びし、訂正申し上げます。

2014年8月12日 全日本病院出版会

p. 46 図3-f

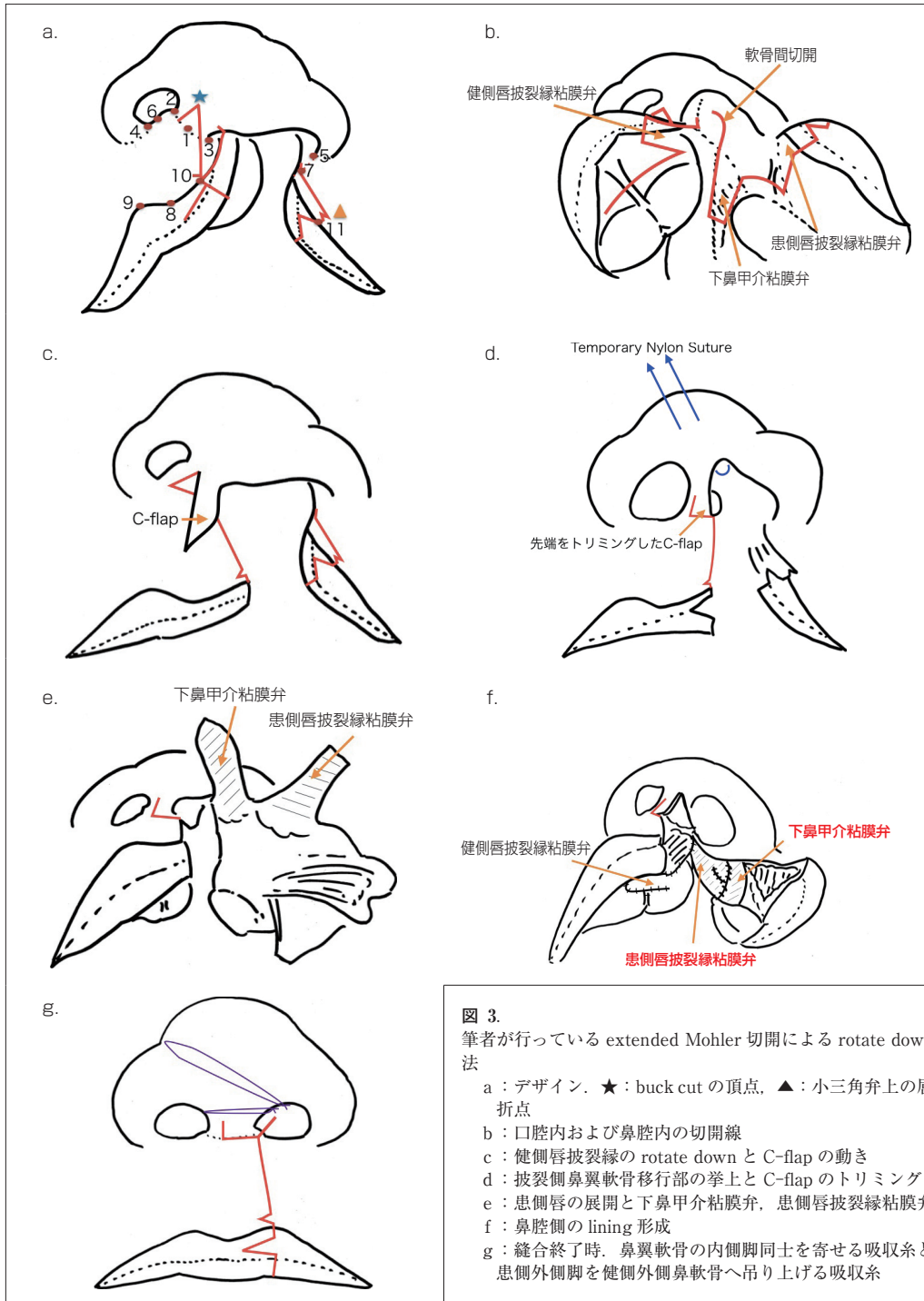


図3. 筆者が行っている extended Mohler 切開による rotate down 法

- a : デザイン. ★ : buck cut の頂点, ▲ : 小三角弁上の屈折点
- b : 口腔内および鼻腔内の切開線
- c : 健側唇披裂縁の rotate down と C-flap の動き
- d : 披裂側鼻翼軟骨移行部の挙上と C-flap のトリミング
- e : 患側唇の展開と下鼻甲粘膜弁, 患側唇披裂縁粘膜弁
- f : 鼻腔側の lining 形成
- g : 縫合終了時. 鼻翼軟骨の内側脚同士を寄せる吸収糸と患側外側脚を健側外側鼻軟骨へ吊り上げる吸収糸